

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	49	会計管理事務経費	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本施策	99	該当なし	項	01	総務管理費
			目	04	会計管理費
担当部課名		出納室	細目	101	会計管理事務経費
作成者氏名	堂山 敏夫	連絡先 22-9686(内線2910)	細々目	01	会計管理事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な会計事務の執行</li> <li>公金(基金・歳計現金等)の管理、運用</li> <li>決算の調製</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令等を遵守し、適正で迅速な会計事務が執行され会計事務執行に対する市民の信頼が確保される。</li> <li>公金を安全・確実かつ効率的に運用することによって、住民福祉の維持向上が図られる。</li> <li>各課決算の正確性を向上することにより、早期に決算調製が図られる。</li> </ul>
本年度事業内容	1.適正な会計事務執行方法の周知徹底(財務通信の発行、会計事務担当者の研修会の開催) 2.基金運用担当課の運用等情報収集 3.各課からの収支見込書の提出 4.決算の調製	
根拠法令・要綱等	地方自治法、伊賀市会計規則、伊賀市予算の編成及び執行に関する規則、伊賀市公金管理運用検討委員会設置要綱	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	8	8	
人件費合計(A)	57,600	57,600	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	3,199	3,459	0
委託料	596	597	
印刷製本費	1,169	1,382	
その他	1,434	1,480	
合計(A+B)	60,799	61,059	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国庫支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	60,799	61,059	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
出納員等検査、指定金検査及び公金取扱説明会の実施	回	各1回	各1回	各1回			
財務通信等による会計事務執行方法の周知	回	1	2	2			
会計事務研修会の開催	回	2	1	1			
基金運用担当課の運用等情報収集	回	2	2	1			
各課からの収支見込書の提出	回	2	2	2			
各課決算責任者の決算内容確認	回	2	2	2			

情勢の変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>行政事務の簡素化、効率化、ペーパーレス化の推進などのIT活用が求められている中、とりわけ事務にかかる意思決定時間の迅速化を図るため、電子決裁導入の検討を行う。</li> <li>適正な会計事務を執行するため、新任担当者等に対する財務通信や研修会により一層の会計事務マニュアルの周知徹底を図る。また、年度の重点目標を設定して、より効果的な出納員等検査を行う。</li> <li>公金運用の効率化を図るため、関係課の情報収集方法を改善する。</li> <li>各課決算責任者を明確にすることによって、決算調製の正確性と迅速化を図る。</li> </ul>
--

評価	達成度	4	適正な会計事務の執行の徹底、公金の安全かつ効率的な管理運用及び正確な決算調製を追求し、会計事務マニュアルの周知徹底と安全確実で効率的な公金管理運用、さら各課決算責任者を明確化するなどの方策を講じる。
	効率性	4	